Press Release
記者発表資料

きらっと☆とよかわっ！
愛知県 豊川市

令和３年１月１５日

| 取　り　扱　い　注　意 | |
|---|---|
| 解禁 | テレビ・ラジオ　1 月 28 日(木)以降 |
| | 新聞　1 月 28 日(木)朝刊 |

豊川市政記者クラブ加盟社　各位

# 史跡三河国分寺跡の発掘調査について

豊川市教育委員会では、史跡三河国分寺跡（国指定史跡）の発掘調査を令和 2 年 9 月から 12 月まで行い、伽藍地内の様相について新たな知見を得ることができました。今回の発掘調査成果について、報道関係者及び一般市民向けの現地説明会を下記のとおり行いますので、よろしくお取り計らい下さい。

## １　三河国分寺跡について

国分寺は国分尼寺と併せ奈良時代に聖武天皇の命により国ごとに置かれた寺院で、その正式名称を「金光明四天王護国之寺」と称し、三河国の国分寺・尼寺跡は豊川市八幡町に所在しています。三河国分寺跡は大正 11 年に国の史跡指定を受け、昭和 60 年より史跡の公有化を進めるとともに、これまでに数回の発掘調査を実施してきました。

塔跡北側発掘調査箇所

豊川市教育委員会では今後、三河国分寺跡の史跡整備を進めるにあたり事前に史跡内容をより具体的に把握するため、令和元年度から継続的な発掘調査に取り掛かっています。

## ２　今回の発掘調査成果について

今年度は寺域内に計６箇所の調査区を設けて発掘調査を実施しました。塔跡北側の調査区においては、伽藍地内を区画した上土塀（あげつちべい:瓦を葺いていない土塀）の存在を示唆する溝を確認しました。また、講堂跡東側の調査区では廃棄された多量の瓦を検出し、その他の調査区では豊川市内では初めての出土となる奈良三彩陶器の破片が見つかりました。

## ３　一般市民向け現地説明会について

今回の発掘調査成果についての一般市民向けの現地説明会を行います。

・期　日　令和３年１月 31 日（日）
※小雨決行、荒天の場合は中止（市ＨＰにてお知らせ）
・時　間　午前 10 時から正午まで、午後１時から午後３時まで（時間内に自由に見学）
・場　所　史跡三河国分寺跡（豊川市八幡町本郷地内）
・その他　見学の際はマスクを着用し、体調のすぐれない方のお越しはご遠慮願います。
参加予約は不要で、会場近隣に臨時駐車場を設けています。

**４　報道関係者向け説明会**

今回の発掘調査成果についての報道関係者向けの説明会を、下記のとおり史跡三河国分寺跡の現地で行いますので、よろしくお取り計らい下さい。

・期　日　令和３年１月 25 日（月）
・時　間　午前 10 時から（30 分程度）
・場　所　史跡三河国分寺跡（豊川市八幡町本郷地内）
・その他　当日は曹洞宗国分寺の境内駐車場をご利用下さい（下記地図参照）。

講堂跡東側で検出した多量の瓦

奈良三彩陶器（火舎）の破片

【お問合せ先】
豊川市教育委員会 生涯学習課
発掘現場担当：天野　090-4858-5011（発掘現場携帯電話）
文化財係：　0533-88-8035（生涯学習課直通）
Ｅメール：gakushu@city.toyokawa.lg.jp